第210号
発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回15日
定価　1部　5円

なかさと

1月1日現在

人口	7,379 (— 9)
男	3,643 (— 8)
女	3,736 (— 1)
世帯数	1,690 (— 6)

カッコ内は前月との比較

年頭のご挨拶

中里村長　高橋幸作

昭和四十九年の新春を迎えるにあたり、住民各位に御挨拶をいたします。

昨年末から降り続いた雪は近年になく豪雪の様相となり、加えて物価の昂騰、石油とこれら関連物資の不足と暗い話題の多いとき、政府は予算の圧縮、公共事業の延期削減、金融引締め等によって、物価抑制に施策を進めているときに村としては勿論新規事業の実施については非常に困難を予想されるところではありますが村は村自体の手で出来得ます諸案件と忠実に取組み国県補助事業については国県の今後の在り方に対応しながら推進し、国県の継続事業に対しては困難の時期を充分認識して一層の努力推進をいたします。このようにして国をあげての困難に直面しこれを乗り越えようとしているさい中里村といたしましては住民各位の一段の御協力を得ながら中里村発展と最良の年となることを深く期待し全力を揚げて村政執行に邁進いたします。

中里村奨学金

希望申し込みは三月十五日まで

中里村育英事業委員会では昭和四十九年四月からの村育英資金貸与希望申し込みを、次の要領で受け付けております。

①申し込み資格

高等学校を卒業したもの、又はこれと同等以上の資格を有する者で、大学入学を希望している人、又は現在大学在学中の人

②貸与予定人数　五人以内

③申し込み方法

貸与希望者は、次の書類を添えて、三月十五日までに村育英事業委員会あてお申し込み下さい。

(イ)資金貸付願　（一通）
(ロ)身分証明書　（一通）
(ハ)健康診断書　（一通）

なお、くわしいことは、教育委員会事務局におたずねください。

季節のかお

新しい一ページ
一九七四年が明けた
輝やかしい新年
豪雪と騒がれたものの
おだやかな正月の三ケ日
中里のメーンストリートも
消雪パイプの放水で
バスもスムースに運行

新しい一ページ
ひかり輝やく一九七四年
物価高に品物不足で暮れた昨年
今年は、さらにきびしい
かもしれない
なにはともあれ
今年も無事で
末広がりであれ
一九七四年！

年頭に際して

村議会議長　高橋熊蔵

明けましてお目出度う御座います。謹しみて一九七四年の新春を村民皆様と共に心からお喜び申し上げます。

不肖私、去る十二月の定例議会において議長に選任されました。もとより浅学非才その器でないことは自心より承知致し居りますが、諸情勢からして就任することに決意致しました何卒今後共よろしく御願い申し上げます。

中東戦争以降世界情勢は激しく変動して居り日本経済に深刻の影響を与えて居ります、私共村民も諸物価の異常なる高騰等日常生活にも加速的にきびしさを増して居ります。

そんなうちにも、わが中里村と致しましてはさしての災害もなく、村の諸事業も概ね順調に進渉致して居り、其の代表的の二、三をひろうと継続事業の高田松之山六日町線の宮中橋の架設工事、十二峠開削に伴う諸工事も着々進行し、この全線開通も昭和五十二年と完工の約束がなされて居り、魚沼スカイラインも昨年より私共中里村の地域を工事進行中でありこれもあら削方式なれど二、三年中に全開する予定。苗場山麓開発事業も今年は清津川左岸地域には調査費が付いたとのこと、昨年津南町で誘致した年金保養基地も倉俣地域に接続して居る大谷内溜池周辺に決定。

（二面下段へつづく）

人権擁護委員に

樋口与三郎氏

昭和四十八年十二月十五日付で、朴木沢の樋口与三郎氏は法務大臣より人権擁護委員の委嘱を受けられましたのでお知らせします。

人権擁護委員は、国民に保障されている基本的人権を擁護し自由人権思想の普及高揚を図るために置かれているものですが次の問題で、お困りの方は、無料かつ他にもれることは絶対にありませんから安心してお気軽に、その自宅へ相談にお出かけ下さい。

私的制裁、人身売買、村八分教育を受ける権利の侵犯、強制圧迫、酷使虐待、差別待遇、生活権の侵犯、その他お困りの問題。

成年日本の人間像

斉藤大馨

十五日は成人の日である。戦争が終ってから早くも二十九回の新年を迎えた。毎年行なわれることであるが、青年男女が、成年に達する意義深い年である同時に彼らや彼女らの住む祖国日本も、再生二十九年を数える成年になった。

あの敗戦前後の食糧不足の絶頂時に生まれた赤ん坊が、思えばよくぞすくすくと育って来たものです。

このことは、日本の国それ自身にもあてはまる。再起を案じられた程の深傷をうけ、敗戦の血沼にのたうちながら、よくぞここまで起ち上がったものである。それは過ぎしあの東京オリンピック大会を思い出せば、誰しも感じられることである。

といってもその成長や復興が異常に感じられるほど早かっただけに、ついてゆけない発育不良の面も多々ある。

りっぱな高速道路やビルができ、東海道新幹線には豪華な列車が世界の最高速度で走りつづけている。まずそれらを利用する日本人の行儀の悪い点が指摘される。新幹線のみならず各列車等の便所のきたないことはどうだ。

先頃までは、見栄を気にする日本人のいわゆる「恥の文化」が幸いして、上京して見てもきれいだった。ところが最近は「恥の文化」の悪い面が、随処に露呈され、紙クズがカラ風に舞い上っている。これが偽らない「成人日本国」の表情である。

そこに住む経済成長率の高い個人に、非行の点も急カーブに上昇していく。

文明評論家は「日本の自己喪失と創造の欠如」をあげる。同時に「祖国感の忘却」も加えねばなるまい。

「私たちは日本人だ。そして日本の国に住んでいるのだ」というあたりまえのことを、厳粛と敬虔と感謝の念で受けとめてこそ、真実の成人国家に住む成人ではなかろうか。

若い世代の多々は「国はピープル（民衆）だ」と考える。だから「愛国心とは同胞愛で、どこまでもピープルにつながるもの」と確信している。肯ける点もあるが、そのピープルたるや現在人だけではない。現在は過去の集積で、祖先への敬愛心を忘れてはいないだろうか。

「子ら思へば命いとほし、然れどもわれ軍人ぞ弾に散るべし」といった人の一首を思う。現時点のピープルを中心に、過去未来のピープルを念願する衆生の恩こそ、正しい祖国愛を生む。

大分以前のことであるが、全国青少年教化協議会編の「佛の人間像」を読んだ。六派羅蜜や八正道を中心に「こうした人間になりたい」との願いをこめている。

「底ぬけに人を信ずる人間になろう。よろこんで与える人間となろう。いのちを大切にする人間となろう。規律あるしあわせを、よろこぶ人間となろう」と、うたいあげている。

人と場と成人と成長が、佛教的用語を用いずに、明るく、のびのびと示されてある。とりわけ「底ぬけに人を信ずる人になろう」の願いは人間形成の骨格になる。

一人の人を信じたり愛したりすることが、一切の人を信じたり愛したりすることにつながるのである。持てる国、経済大国などと高慢なことを言っていた日本が、アラブ諸国の、それもコーランや剣ではなく、石油の一撃をうけて、消費は美徳なんて誰が言い出したのかは知らんが、そんなものは何処へやら、産業は失調状態まで追いこまれてしまった。昭和四十九年の朝明にあたり今や日本は自力更生の時である。依存生活のあわれをよく肝に命じて、日本人の本当のあり方をこの辺で考えなおしたい。

お互いに力を合わせて生かされている真実のよろこび。

チグハグな金銭感覚

◇小学校で百円玉を落しても届けない、とりにこない、といった児童がいっぱい。親や世間がお金を大切にしないことの反映に違いない。

◇新幹線の座席指定券は、しばしばグリーン車から先に売り切れてしまう。アメリカ人は所得によって住む街、買う商品から買い物をする店まで違うほど分相応の生活を守る。

日本では、九割近くまでが中流階級と思いこんでいる。この意識は下手をすると、簡単に高いものに飛びつかせる。

◇日本の主婦の金づかいがめっきり荒くなった。買い物のさい〃おつりは結構〃なんてセリフが出るようになった。（月刊公民館より）

犬の放し飼いはやめましょう

最近、犬の放し飼いの苦情が多くなってきましたが、これから犬は発情期になり人間に危害をあたえ、又交通のさまたげにもなりますので犬は丈夫な鎖につなぎましょう。もし犬にかまれたら医師の所で必ず治療し、役場保健課衛生係に届出をして下さい。

中里文芸

一月投稿

村山芭月
荒川のしぶき美くし初日の出
賀礼すむ雪にまぎらせ客となる

江村おのえ
ゆらゆらつぶやく仲間遠雪嶺
自閉二日羽根おしひらく初鴉

山田涼子
水色の冬空へ一人だけの反乱
雪に残炎しばらくは暈もつ月

樋口土牛
雪原に自害を埋めて年あらた
おくれ毛に粉雪が白い絹の街

田村梢陽
みかんむく一人だけの冬湖に座り
あかあかと大雪窓が支へている

鈴木寂子
織女集る冬至のかぼちゃ甘く煮て
夫の背や初湯あかりの向う側

小山大泉
月ざしかぢり早春の空遠く見る
ふか雪やふくめばとろける冬の魚

大島カウ
ひねもすを孫と語りて梅日和
春雪の彼方へ母の影しのぶ

桑原俊子
初春を迎えて野佛灯がともり
一人居の雪かすかなる夜半かな

井ノ川深雪
裏の点となりて散りゆく寒鴉
遠い日のすぐそこにあり雪あかね

○短歌

阿部清枝
晴着きる娘らに手伝へばはなやかな笑い座敷にひろがりにけり
一番いの雉子は初日をあびながら雪上に落ちし柿の実拾う
年頭に受話器をとればバアタンといくたびも呼ぶ孫の声聞ゆ

井ノ川玉泉
物足らぬ事も試練ぞ耐え忍び此の新しき年を過さむ
埋れ草雪の冷たき底に耐えやがて訪る春の陽を待つ

人生往来

◎産声

子の名	父の名	部落名
小坂誠一	春雄	千溝
南雲ひろみ	一男	程島
小林悟	増市	田中
小林一美	茂樹	東田沢
吉楽泰明	勝太郎	宮中

◎高砂

新郎　樋口芳光（三一）埼玉県
新婦　山田初枝（二五）鷹羽

新郎　鈴木邦夫（二五）角間
新婦　南雲明美（二一）湯沢町

新郎　鈴木茂（三一）十日町
新婦　樋口淑子（二七）千溝

新郎　池田博（三三）十日町
新婦　鈴木キノ（三〇）角間

新郎　西野元司（二八）十日町
新婦　上原あや子（二四）通り山

新郎　富井勇（二九）埼玉県
新婦　小柳芳枝（二四）如来寺

新郎　阿部一夫（二九）六日町
新婦　南雲まさ子（二〇）田中

新郎　富井一夫（二六）東京都
新婦　斉藤米子（二三）通り山

新郎　江村辰雄（三三）東京都
新婦　村山カネ子（二七）程島

新郎　桑谷雄一（二五）東京都
新婦　鈴木みどり（二三）重地

新郎　樋口開（三四）桂
新婦　太田ウメ（三四）十日町

新郎　井ノ川正夫（二七）如来寺
新婦　佐藤キエ子（二三）十日町

新郎　滝沢勝幸（三三）田代
新婦　大口はるみ（二〇）津南町

新郎　須永考（三三）栃木県
新婦　桑原冴子（二四）東田尻

◎昇天

氏名	年齢	部落
富井ヨマ	（八六）	如来寺
広田要吉	（六九）	小原
桑原浩二	（九）	田代
南雲信義	（七一）	東田尻
山本ケサノ	（四五）	藤沢
高橋善兵	（七四）	倉俣
樋口正友	（四八）	小原
井ノ川カク	（八九）	田中
服部サト	（七〇）	荒屋

年頭のご挨拶

教育委員長　関根　隆光

昭和四十九年の新春を迎えて皆さまに衷心からお喜び申し上げます。昨年は諸物価の急上昇物資の不足、そして石油危機にまで発展してきました。「消費の美徳」などという言葉がしきりに使われ、果てしの消費生活を幸福だと思いこみ、酔ってしまったのではないでしょうか。

最近の子どもは「もったいない」ということなど知らないようです。いや、大人も忘れてしまっているのではないでしょうか。流行品や便利のよい新製品を競って買いこみ、そして惜しみなく捨ててしまうという生活をしていないだろうか、そのために芥をまき散らし、公害汚染の日本列島にしてしまったのではないでしょうか。「もったいない」という、物を大切にする心を失いかけているように思われてなりません。

県庁では昨年の暮れから、紙の節約運動を始めたそうです。ただものおしみをしてケチケチしようというのではありませんが、まだ使えるものまで捨て、食べられるものを粗末にし、必要以上の浪費をすることは決して美徳ではないと思います。自然の恵みにも反することではないでしょうか。

このへんで、じっくりと考えてみようではありませんか……。

お釈迦様の教えに「知足」という言葉がありますが、「足ることを知る」ということで、自分の生活にことかかない限りにおいて、つつましく感謝し満足して生活するということです。

こんなことをいうと、「物は人間が作るのだから、沢山作って豊かに暮すことがなぜ悪いのか、ケチケチ節約するのは、物の無かった昔のことだ」といわれるかも知れませんが、しかし人間が物を作る、そのもとは自然の恵みではないでしょうか。無尽蔵な天然の資源も使い方次第ではすぐに尽きるかも知れません。「足ることを知れる生活」……こんなところから本当の幸福が訪れるのではないでしょうか。

年頭に当り村民の皆様のご健康とご多幸を希念し、あわせて中里村教育振興のためご指導ご協力を賜わりますようお願い申し上げましてごあいさつといたします。

調和の年であるように

公民館長　上村　一郎

あけましておめでとうございます。心から新春のお慶びを申し上げます。

昨年は公私ともに、村民各位より多大の御厚情を頂き、御指導賜りましたことについて、厚く御礼を申し上げます。本年もよろしく御鞭撻下さいますようお願いいたします。

経済の異状なまでの成長によりまして、使い捨て時代、消費は王様、大量消費時代、豊かさへの挑戦などといった言葉が流行し、わたしどもも、言葉に酔い、流行に心を奪われ、真実を視る目を失っていたように思います。このままの勢いで経済が成長し、資源が消費され、環境が汚染されていった場合に、人類の地球上での棲息が可能かどうかという不安を覚えてくるのは、単にわたしだけでありましょうか。

なるほど、経済の成長はあり余る物資の生産をもたらし、科学技術の発達とともに、物質的に豊かな便利な生活を与えてくれました。マイカー、カラーテレビ然り、けれども反面、恐しい公害をもたらし、自然破壊はもちろんのこと、人の命さえも奪うまでにいたりました。さらに恐しいことは、日本の美しい文化までも破壊してきました。「十年前の文明にもどってちょうどよいのではないか。」などという人さえありますが、うなずける点もあるように思います。

さて、昨年ほど宗教に関する書籍が売れた年はないとか。単にマスコミの影響というより、大衆が心の寄りどころとするために、宗教書をあさったためではないでしょうか。薄っぺらな複製芸術品、イミテーションから脱け出し、素朴であっても本物を求める方向へ、人の心が動き出したのでないかと思います。家庭教育学級で、お茶の勉強をさせてもらいました。和、敬、清、寂がお茶の心だと講師の方から教えて貰って、日常生活の中でも、このお茶の心を失わずにいきたいものだと考えさせられました。

ところで近ごろ考えさせられることに、調和を失したことが多すぎはしないかということがあります。生態学という学問は生物と環境の関係を研究するのだそうですが、経済成長のためにマスコミ人類発展のためと称して、限りある資源を無計画に枯渇させてしまっては、経済も止まり、人類滅亡ということになりかねません。生物と環境は調和を保つ必要があります。文明の進歩と伝統文化とが調和を保つ必要があり、知、情、意相互にコントロールし、調和を保つことによって、明るい社会が形成され、暗から明に転換出来るのではないでしょうか。昭和四十九年を調和の年であるように祈って年頭のあいさつといたします。

妊産婦及び乳児の医療費助成制度について

(1)妊産婦及び乳児の医療費助成制度とは

丈夫な赤ちゃんを生み育てるためには、健康の保持が最も大切です。このため、妊産婦又は乳児の疾病の早期発見と早期治療を促進し、先天異常児の発生予防と乳児死亡の減少をはかるため、医療保険で治療や処置を受けた場合自己負担をしなければならない費用を県と村がそれぞれ二分の一づつ負担する制度です

(2)実施期日

昭和四十八年四月一日から

(3)医療費助成を受けられる人

世帯構成員の前年所得税額が三万二千四百円以内の妊産婦及び乳児（生活保護法による保護を受けている世帯の妊産婦又は乳児は除く）

(4)医療費助成を受けられる期間

妊産婦〜妊娠届出をした月の翌月の初日から出産した月の翌月の末日まで。

乳　児〜出産した日から満一才に達した日の属する月の末日まで。

(5)医療費助成を受けるための手続

妊産婦及び乳児医療費助成を受けるためには、中里村長宛医療費受給資格登録申請書を提出しなければなりません。

㋑申請書は役場保建課の窓口にありますので、各人の保険証と印鑑を持参して下さい。

㋺転入された者は前年の所得証明書を出していただきます。

(6)手続きの時期

㋑妊娠の届出をするとき（医師の妊娠証明書必要）

㋺出生の届出をするとき

(7)医療費支給を受けられる方には、医療費支給資格証（母子手帳に添付）医療費助成申請書（月毎に一枚づつ医療機関に提出）が交付されます。

(8)医療費助成を受けるには

㋑国民健康保険の場合

保険証と医療費受給資格証と医療費助成申請書を医療機関の窓口へ提出しますと、一部負担金は支払わなくてもよいことになります。

㋺社会保険の場合

保険証と医療費受給資格証を医療機関の窓口へ提出。一部負担金はその都度支払い、医療費助成申請書は医療を受けた月の翌月に医療機関に提出し、診療料月毎にまとめた領収書を記入していただき、役場保険課へ提出下さい。あとで償還いたします

(9)助成対象者は、次の場合届出が必要です。

㋑医療費受給資格証を破ったり紛失したとき

㋺住所や氏名が変ったとき

㋩死亡したとき

㊁加入保険の変ったとき

㋭受給資格を喪失したとき

（一面下段よりつづき）

かくした情況から、わが中里村が発展開発の途上にあることは事実であり、今後四年五年の後にはめざましい産業文化の躍進が期待されます。発展進歩の前には幾多の難問題はつきものであり致し方もなく、これらを村民の和により協力によって解決し事業を進めて行くことが本年度の村として最大の課題と思います。私共議員としてかくしたことを念頭におき村民各位の衆智を集め最善の努力を致したいと存じ居ります。

新しい年と共に村民各位の一層の御健勝をお希い申し上げ、本年こそわが中里村にとってのすばらしいよい年でありますよう御祈り申し上げ年頭の挨拶と致します。

家庭と子どものしあわせのために

児童手当制度

(1)児童手当制度とは

児童が心身ともにすこやかに成長することは、国民すべての願いであり家庭と社会がともどもに児童の健全な育成に努めることが望まれます。

このための施策のひとつとして、児童手当法が生まれ、昭和四十七年一月から実施されています。

この児童手当制度は、国、都道府県、市区町村と事業主が費用を持ちあい、児童を養育する人に児童手当を支給することによって、家庭生活の安定と次代の社会をになう児童の健全育成資質向上をはかることを目的としています。

(2)児童手当を受けることができる人は

昭和四十九年四月から支給され、範囲がさらにひろがります

児童手当は、昭和四十九年四月から、日本国内に住所がある日本国民が、次の要件にあてはまっているときに支給されることになります。

㋑十八才未満の児童を三人以上養育しており、そのうちの一人以上が義務教育終了前の児童であること。

これまでは、三人以上の児童のうちに、昭和四十八年四月一日現在で十才未満の児童（昭和三十八年四月二日以後に生れた児童）がいることが必要でしたが、今年の四月からは、その範囲が広がって、三人以上の児童のうちに、義務教育終了前の児童（中学校を卒業するまでの児童）がいれば支給されるようになります。なお盲学校、ろう学校、養護学校の中学部に在学する児童や就学義務を免除または猶予されている児童については十八才未満であれば、義務教育終了前の児童に含まれます。

㋺その人の収入が、一定の額（たとえば、扶養親族五人の場合二六八万円—この額はことしの六月から引きあげられる予定です—）に満たないこと。

なお、このように児童の範囲がひろがりますので、現に児童手当の支給を受けている人でも四月からその額がふえることとなる場合があります。また、この児童手当は、各種の福祉年金や児童扶養手当などを受けている人でも支給されます。

(3)児童手当の額は

児童手当の月額は、ことしの四月から、三人以上の児童のうち、出生順に数えて三人目以降であって義務教育終了前の児童一人につき、三千円となります

(4)児童手当の支給を受けるための手続きは

児童手当の支給を受けるためには、住所地の市区町村長に認定請求書を提出しなければなりませんので、市区町村の児童手当を担当する係に申してでてください。児童手当の額がふえる場合も同様ですから、おわすれなく申してでてください。

ことしの四月から児童手当の支給範囲がひろがりますので四月から新たに該当すると思われる方や現在の額より児童手当の額がふえる方は、すぐに住所地の市区町村長に請求の手続きをとってください。もしその手続きが、四月以後になりますと四月分から支給を受けることができなくなり、請求をした月の翌月からとなりますので、おそくとも三月までに、手続きをして下さい。

(5)児童手当は、市区町村長が支給を受ける資格があると認定した人に対して、毎年度六月、十月、二月の三回に分けてそれぞれ前月までの分を支払います。

◇請求の手続き、その他

この制度について、お知りになりたいことがありましたら中里村役場社会課児童手当担当係にお問い合わせ下さい。

年賀交歓会

盛大におこなわれる

中里村恒例の年賀交歓会が去る一月二日、役場議場で盛大におこなわれました。今年は大雪だとさわがれ、出足もにぶるのではないかと、心配もされましたが、当日はきれいに晴あがり多数のみなさんから参加していただきました。

交歓会においては、村長さんはじめ、村議会議長さん、議員さん方、収入役、教育長さんなどの列席を得て、かゞやかしい新年を迎え、村民一丸となり躍進中里村を祈念し、なごやかなひとときを過し散会しました。

税の相談はお気軽に

土地を売ったとき、家を建てたときの税金はどうなるか、贈与税の計算はどのようにするのかなど税金の問題についてこまかく知りたいかたは、次のように「税の相談日」などが設けてありますのでお気軽にご利用ください。

☆税の相談日

全国の税務署では、毎月五、十五、二十五日（この日が日曜日や祝日のときは、その翌日）を「税の相談日」として、税務署の幹部が相談に応じています

なお、相談日にご都合のわるいかたは、それ以外の日でも相談に応じています。また、税の相談は自分の住所や名前を言わなくとも自由に相談できます。

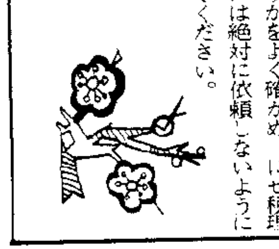
☆税務相談室

国税局における税金相談の窓口として、「税務相談室」（〇三ー二一六ー四三四一）が設けられています。また、浦和、水戸、宇都宮、前橋、長野および新潟の各税務署にはその分室が設けられ、税金に対する苦情や相談に応じていますので、ご遠慮なく相談してください。

にせ税理士にご注意

まもなく所得税の確定申告期になりますが、この時期になりますと、税務書類の作成をしたいという人が多いことに便乗して税理士資格のない人が、申告書の作成などの仕事をすることがあります。

このように法律に違反する「にせ税理士」は、納税者のかたに迷惑をかけることが多いので税務当局としては、きびしい態度でのぞみ、これを取り締っております。

にせ税理士を横行させないためには、納税者のみなさんに十分注意していただくとともに、税務書類の作成などを依頼するときは、正規の税理士であるかどうかをよく確かめ、にせ税理士には絶対に依頼しないようにしてください。